

棚倉中学校 経営・運営ビジョン

基本方針

学習指導要領、福島県教育委員会及び棚倉町教育委員会の基本方針に基づき、生徒や地域の実態と保護者・地域・時代の要請を踏まえ、心身ともに健康で地域へ貢献できる人間の育成に努める。
 そのため本校職員は、**生徒一人一人の特性を見極め、心に寄り添い**、教師としての義務と責任を十分に自覚し、優れた指導力と深い教育愛によって人間尊重の教育を推進する。
 教育公務員として高い倫理観に立ち、職務の重大性の自覚を持ち不祥事や学校事故の未然防止に努める。

学校教育目標

「生きる希望」と「生きる力」の育成
 ○ **確かな学力**
 ○ **豊かな心**
 ○ **健やかな体**

生徒像

◎ 明朗で礼儀正しく、思いやりがあり、自分を成長させることのできる **生徒**

本校の特色

基礎的・汎用的能力(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)を育成することにより、教育目標を達成

学校像

◎ 生徒に夢と自信を持たせ、挑戦する生徒を応援できる **学校**

教師像

◎ 生徒一人一人を大切にし、生徒の自己肯定感を育むことのできる **教師**

本年度の重点事項

棚中生としてのプライドをもち、常にチャレンジする生徒の育成

研修の充実

- 教科指導：タテ持ち授業の活用
- 生徒指導：生徒理解の研修
- キャリア教育：地域人材活用

生徒活動

- ボランティア活動
- 読書の推進
- 部活動の奨励
- 各種検定への挑戦
- 地域人材の活用

凡事徹底

学力向上

自分の「夢」を実現するための **確かな学力** を身につける

- コミュニケーション能力を高める学習活動等の工夫
- 魅力ある課題設定とまとめの時間の確保と工夫
- 家庭学習の充実（自己マネジメント力を手帳で育成）

達成目標

主要5教科、全国・県学力テストを県の標準レベルにする。

生徒指導の充実

自分の「夢」を実現するための **安定した心** を育む

- 規範意識の確立と保護者への啓発及び連携の強化
- Q-Uテストの活用と相談体制(S.C)の強化
- SSR(スペシャルサポートルーム)の整備と活用

達成目標

不登校生徒の復帰と、新規不登校の出現を予防する。

体力向上

自分の「夢」を実現するための **健康な体** を育てる

- 運動量の確保のための場の設定
- 運動技能習得のための保体学習活動の工夫
- 積極的な運動部活動の推進

達成目標

運動能力テストのA評価+B評価を全学年50%以上にする。

創意を生かした教育活動

- 情報モラル教育
- 安全教育
- 性に関する教育
- 食育
- 環境教育
- 放射線教育
- 読書活動
- ボランティア活動
- 地域人材の活用

キャリア教育の推進

達成目標

生徒一人一人が『夢』をもち、チャレンジを応援する学校
 ～ 学校運営協議会や父母と教師の会と連携した学校経営 ～

小学校からの「夢」をさらに見直し、現実感を伴った「進路」へと進化させる3年間に

1年：将来の「夢」や生活を見直す 2年：体験活動等を通して、自分の「夢」をより具体化させる 3年：自分に合った進路を決定し、努力する